

濠や川などの水辺空間を活かした生活・環境・文化の継承

「建築・まちづくり提案の部」 **主催**：日本建築学会関東支部 **後援**：千代田区、
「写真コンクールの部」 **主催**：千代田区観光協会 **協力**：日本建築学会関東支部

趣旨： 実在の市街地を対象に、今後の「まち」をテーマに、建築・都市の専門家、地元暮らし子どもから内外の大人までが参加する提案競技、コンクールです。たてものやまちのことをみんなで考え、未来を創造する機会とします。以下の2部門において提案や作品を幅広く募集します。

今回は、東京都千代田区を対象地として、日本建築学会関東支部と千代田区、千代田区観光協会が協力し、公開審査会（『建築・まちづくり提案の部』のみ）、表彰式、作品展示会等を開催する予定です。

- ① 建築を学ぶ学生、実務者、建築に関わる市民を対象にした「建築・まちづくり提案の部」
- ② 子どもから大人までを対象にした「写真コンクールの部」

①建築・まちづくり提案の部

課題：～千代田区の水辺再生への提案～

千代田区には、貴重な水辺空間が多く存在している。そのほとんどが江戸時代初期に地形を活かし、大きな構想のもとに造られた重要なインフラであり、歴史的価値をもつ。時代とともに様々な使い方がされ、都市の特徴ある景観を形づくってきた。だが、近代化のなかで忘れられ、裏側になった場所も多い。磨き上げれば、水都東京を再生する重要な舞台になる大きな可能性を秘めている。場所の特性を活かした近未来の東京につながる夢のある提案を求めたい。

対象地

千代田区にある水辺空間のうち、神田川・日本橋川・外濠を対象とする。

要求図面など

- 『提案図面』（A3 サイズ、2 枚）および『提案概要書』（A4 用紙、1 枚）
- 1) 着目した現状や計画条件を図や写真等を用いて、わかりやすく説明してください。
 - 2) 提案内容を、設計趣旨、図版（ダイアグラム、配置図、平面図、断面図、立面図、透視図、模型写真等）を自由に組み合わせ、表現してください（縮尺明記のこと）。必須図面はありません。ただし、模型、ビデオ等は受け付けません。なお、設計趣旨の概要を600字以内の文章にまとめ、10ポイント以上の文字で図面中に記入してください。
 - 3) 『提案図面』はA3サイズ、2枚（297×420mm、サイズ厳守、変形不可、2枚つなぎあわせることは不可）以内。
 - 4) 『提案概要書』はA4サイズ1枚（縦使い、文字は10ポイント以上）に図版数点（任意）と提案趣旨をレイアウトしたもの。

- 5) 千代田区の都市計画などに関する資料は、[千代田区ホームページ](#)をご参照ください。本提案競技に関して、千代田区へ直接の問い合わせをすることは、ご遠慮ください。

その他注意事項

- 1) 『提案図面』および『提案概要書』には、応募者の氏名・所属等がわかるようなものを記入しないでください。
- 2) 他の設計競技等と二重応募になる作品、あるいは既に発表された作品は応募できません。
- 3) 応募作品は、本人の作品でオリジナルな作品であることは必須です。

応募資格

建築を学ぶ学生、実務者、建築に関わる市民など。ただし、第一次審査を通過し第二次審査へ進出するものは日本建築学会の個人会員（正会員および準会員）とします。（11月19日（月）までに所定の入会手続きを完了していない応募者は第二次審査へ進出できません。なお、入会資格は建築に関する学識・経験のある個人となっています。詳しくは[日本建築学会ホームページ](#)をご確認ください。）共同制作者も同様です。

作品提出

- 1) 提案図面（A3サイズ・2枚）
- 2) 提案概要書（A4サイズ・1枚）
- 3) 応募申込書（A4サイズ・1枚、必要事項：代表者・共同制作者氏名・日本建築学会会員の方は会員種別・会員番号・所属、代表者連絡先住所・電話番号・E-mailアドレス）
- 4) 電子データ（CD-R等、提案図面・提案概要書・応募申込書のPDFファイルデータを記録）以上を一括して封筒にいれ、厳封の上で提出してください。

提出方法

- 1) 郵送・宅配便または持参とします。なお、郵送等で提出される方で、受領通知が必要な方は、受領通知用の返信はがき（郵便はがきに代表者の住所、氏名を記入のこと）を同封してください。
- 2) 応募作品は1案ごとに別々に提出してください。
- 3) 応募締切：2018年10月15日（月）17時
持参の場合は平日10時～17時に受け付けます。
（土・日曜、祝日は受け付けません。）
郵送等の場合は締切日（10月15日（月）17時）必着とします。
- 4) 提出先：下記の問い合わせ・作品提出先へ提出してください。

審査方法および発表

- 1) 第一次審査（非公開）
審査委員にて提案図面等を審査し、応募案の中から9作品前後を第二次審査へ進出するノミネート作品として決定します。
- 2) 第二次審査（公開）
ノミネート者によるプレゼンテーションを実施し、同日審査を行い、各賞を決定して発表します。なお、代理によるプレゼンテーションは認めません。また、PCプロジェクターは会場にご用意しますが、コンピュータなどは各自でご用意ください。
日時：2018年11月20日（火）15時～
会場：千代田区役所1階区民ホール（東京都千代田区九段南1-2-1）
プログラム：
15時～ ノミネート者によるプレゼンテーション（説明時間5分、質疑時間10分）
17時～ 審査・審査結果発表
- 3) 入賞者発表
・第一次審査の結果は11月2日（金）までに**日本建築学会関東支部ホームページ**に公表し、第二次審査に進出するノミネート者には個別に代表者へ通知します。
・第二次審査の結果は、第二次審査終了後に会場にて発表します。
・入賞作品、審査講評は**日本建築学会関東支部ホームページ**に公表します。
- 4) 表彰式（および優秀作品公開プレゼンテーション）
・日時：2018年12月12日（水）16時～
・会場：千代田区役所1階区民ホール（東京都千代田区九段南1-2-1）
- 5) 入賞作品展示会
・千代田区役所1階区民ホール（東京都千代田区九段南1-2-1）
2018年12月13日（木）～18日（火）
・建築会館ギャラリー（東京都港区芝5-26-20）
2018年12月15日（土）～21日（金）

審査委員会

審査委員長：陣内秀信（法政大学特任教授）
審査委員：阿部 彰（建築家・まちふねみらい塾専務理事）
審査委員：伊藤香織（東京理科大学教授）
審査委員：岩本唯史（建築家・水辺総研代表取締役）
審査委員：大森幹夫（千代田区まちづくり担当部長）
審査委員：高浜洋平（竹中工務店まちづくり戦略室副部長）
(五十音順)

賞

最優秀賞 1点（賞状、副賞20万円）
優秀賞 3点（賞状、副賞5万円）
佳作 4点（賞状、記念品）
千代田区長賞 1点（賞状、記念品）
審査員特別賞（ミズベリング賞）1点（賞状、記念品）
なお、入賞作品の提案につきましては、今後の千代田区のまちづくりの参考とさせていただきますが、実現化については未定です。

著作権

応募作品に関する著作権は各応募者に帰属します。ただし主催者および後援者が、この事業の主旨に即して入賞作品を日本建築学会誌またはホームページに掲載、図書の出版、展示等の公表のために用いる場合は、入賞者は無償でその使用を認めることとします。また、主催者および後援者が『提案図面』および『提案概要書』の全体あるいは部分を活用することについて承諾することを前提とします。

現地調査に当たり厳重注意事項

- ・許可無く敷地や建物に立ち入らないこと。
- ・写真を撮影する場合は、財産権、著作権、肖像権等に十分配慮すること。

その他

- ・応募作品および関係書類は返却しませんので、作品の控えやデータは必ず保存してください。
- ・審査に関する質疑は受け付けません。
- ・応募規定に違反した場合は授賞を取り消すことがあります。
- ・その他詳細は**日本建築学会関東支部ホームページ**に掲載します。

問い合わせ・作品提出先

日本建築学会関東支部「提案競技」係
〒108-8414 東京都港区芝5-26-20
電話：03-3456-2050
E-mail:kanto@aj.or.jp
http://kanto.aj.or.jp/

②写真コンクールの部

千代田区観光協会が主催する「第3回 東京大回廊写真コンテスト」に日本建築学会関東支部が協力し日本建築学会関東支部長賞が設けて実施します。

共通テーマ

～千代田の魅力発見～

千代田区のさくら・紅葉など四季折々の自然、皇居・丸の内・秋葉原・神田・麹町など各地域の風景・イベント、神田祭・山王祭・みたままつりなどのお祭り、千代田区ならではの産業・グルメ・文化財史跡など、地域の魅力を発見してください。スマートフォンで撮った写真・スナップ写真も気軽にご応募ください。

関東支部長賞テーマ

～建築のある風景～

千代田区の水辺・まちなみ・歴史・緑・生活などと建築が共にある「建築のある風景」をテーマにご応募ください。

全体スケジュール

応募作品受付：

2018年8月31日（金）（必着）

入賞者発表：

2018年12月予定

写真コンテスト特設サイトにて発表

表彰式：

2018年12月12日（水）18時～

千代田区役所1階区民ホール（東京都千代田区九段南1-2-1）

入賞作品展示会（写真コンテスト受賞作品）：

2018年12月13日（木）～18日（火）

千代田区役所1階区民ホール（東京都千代田区九段南1-2-1）

審査

千代田区観光協会が選定した審査員

賞

グランプリ 1点（賞状、副賞10万円）

準グランプリ 2点（賞状、副賞3万円）

千代田区長賞 1点（賞状、副賞3万円）

関東支部長賞 3点（賞状、副賞1万円）

審査員特別賞 他多数

- ・入選の中から入賞作品を決定します。入選の方には選考後に事務局より連絡します。落選の方への連絡はしません。
- ・定められた期日までに、作品のデジタルデータ（リサイズした場合はオリジナルの写真、色調補正をした場合は補正後の写真）、またはフィルム（ネガ・ポジ）を速やかに提出してください。指定期日までに提出がない場合は、辞退したものとみなします。

応募方法

応募方法はウェブ応募とプリント応募があります。詳細については「**第3回 東京大回廊写真コンテスト**」**写真コンテスト特設サイト** <http://www.chiyoda-photo.com/> をご確認ください。

①ウェブ応募

応募フォームより各種情報を記入の上、写真添付して投稿。写真データは1枚あたり10メガバイト以下までリサイズしてください。

②プリント応募

特設サイトから応募票をダウンロード頂き、楷書で必要事項を記入の上、作品の裏面に「応募票」1枚を貼り、千代田区観光協会へ郵送またはご持参ください。プリントサイズは、六切またはワイド六切、A4サイズとし、印画紙プリント（インクジェットプリントも可）で提出してください。

応募規定

- ・1人3点まで応募出来ます。
- ・アマチュアであること。
- ・作品は自作品・未発表のものに限ります。
- ・入賞の対象となる作品は、1人1点です。
- ・カラー・モノクロ写真どちらでも可能です。
- ・色や明るさの調整など加工処理をしている場合は、応募票またはフォームにチェックを入れてください。
- ・ジュニア賞の対象は15歳以下（平成30年4月1日現在）です。
- ・応募作品は返却いたしません。
- ・組み写真のご応募はお受けしていません。

注意事項

- ・第三者の肖像権、著作権等の権利侵害については、主催者はその責任を一切負いません。
- ・入賞作品は、主催者が優先的に使用できるものとし、制作物、広報、ウェブサイト等への掲載について許諾するものとします。
- ・応募に関する個人情報は、主催者が適切に管理し、第三者には提供いたしません。ただし、本公募展の実施・運営にかかわる作業等に際して、情報を開示することがあります。
- ・規定に違反があると主催者が判断した場合には、応募・受賞の取り消しおよび、賞状・副賞などの返還請求を行うことがあります。

問い合わせ・作品提出先

一般社団法人 千代田区観光協会 「第3回 東京大回廊写真コンテスト」 応募受付係

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-17

TEL：03-3556-0391（平日10:00～18:00）

URL：<http://www.chiyoda-photo.com/>

応募フォーム：

<http://www.chiyoda-photo.com/form.php/>